

高収益企業の財務戦略セミナー

ごあいさつ

拝啓

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
昨年のサブプライム問題の浮上を皮切りに世界の景気動向は大きく傾いてしまいました。
行き場を無くした世界のマネーはオイルなどの資源に投機的に流れ
物価上昇を招き、景気下降局面でのインフレーション、所謂『スタグフレーション』の懸念が
世界景気の『負の連鎖』を招くであろうと、我々の先行きの不安をかきたてます。
今、この現状を如何に捉えるか？
そして大切な資産を如何に分散し運用するか？
明るい材料が見出せない今だからこそポートフォリオ組み替えの『チャンス』であり
『タイミング』であるかもしれません。
皆様に『旬』なお話差し上げたく、今回下記セミナーを企画いたしました。
ご多忙なことと存じますが、是非、ご参加ください。

敬具

平成20年7月
株式会社アイ・ティー・シー・アエロスペース
代表取締役社長 中山 智夫

<記>

- ◆日時 平成20年7月23日(水) 18時30分～20時
セミナー後20時より懇親会として会場地下のレストランにて軽食とお飲み物をご用意いたします
- ◆場所 芝川ビル 〒541-0044 大阪府中央区伏見町3-3-3
アクセス 地下御堂筋線「淀屋橋」駅 11号出口より徒歩1分
info@shibakawa-bid.net
- ◆内容 I 『最近の金融を取り巻く動きと資産運用について』
講師：元おぞら銀行 社長 水上 博和
II 『高収益企業の財務戦略』～オペレーティング・リースの戦略的活用～
講師：株式会社アイ・ティー・シー・アエロスペース 代表取締役社長 中山 智夫
III 『富裕層向けの資産運用』
講師：ひびき証券株式会社 執行役員投資顧問部長 水口 活也
- ◆会費 無料
- ◆問合せ先 ビジネスネットワークひびき 事務局 門木 康代
電話 06-6229-5011 ファックス 06-6229-5011
メール b-net@hibiki-sec.co.jp
ファックス番号 06-6229-5011

7月23日 セミナー参加を申し込みます

お名前	
企業名 事務所名	
ご連絡先	

当セミナーに関して、ご質問 ご要望がございましたらご記入ください。

ご記入いただきました個人情報当セミナー開催にのみ使用させていただきます

講師陣 プロフィール

水上 博和



1947年 生まれ
1970年 早稲田大学卒業
住友信託銀行入社
1976年 ミネソタ大学MA取得
内外銀行に携わり、1999年常務取締役就任
2003年 住友信託銀行退職
あおぞら銀行社長に就任
2006年 同行を上場
2007年 あおぞら銀行社長を退任
2007年 ミズカミカンパニーを設立
現在、各種金融関連業務を活動中

以上

中山 智夫



1947年 生まれ
1969年 明治大学政経学部卒業
安宅産業入社
海外プロジェクト開発本部に配属、航空機の輸入販売業務に従事
第9次さくら丸巡航見本市市船にて3ヶ月に亘る東南アジア市場調に従事
1973年 IIST（貿易大学）にて1年間、国際経営を学ぶ
1974年 バリINSEAD（欧州経営大学院）にて短期MBA講座参加
1976年 バリ駐在、プロジェクト開発部長として欧州・北アフリカ市場での
各種プロジェクトを推進
1978年 チュニジア駐在、伊藤忠商事との合併、初代チュニス所長
船舶・通信ネットワーク・化学プラント・肥料工場・セメント工場建設
などを手がける
1980年 伊藤忠商事を円満退社
チュニスにて独立、International Technology Corporation (ITC)
を創立。ニッパツ・チュニス工場の合併事業など各種案件を推進
1988年 ITC本社を東京に移す。航空機輸入販売、航空機リース事業を
コアとする。
現在、世界ヘリコプター協会のリース、ファイナンス部会の会長、ISTAT
(International Society Of Transport Aircraft Trading) のリーディング
メンバーとして世界の航空会社に対して航空機販売及びリース組成・販売を
積極的に従事する

以上

水口 活也



1963年 生まれ
1986年 立命館大学産業社会学部卒業
コスモ証券入社
1993年 コスモ投信出向、投資信託ファンドマネージャー
1995年 D&Cキャピタルマネージメント出向、投資顧問ファンドマネージャー
1999年 コスモ証券、投資調査部アナリスト
2000年 明光ナショナル証券入社、投資情報部アナリスト
2003年 SMBCフレンド調査センター出向、主任研究員
2005年 東京都立大学大学院社会科学研究科修了、経営学修士 (MBA)
2007年 ひびき証券入社、執行役員投資顧問部長
今年2月に投資運用業の登録を果たし、「ひびき株式ラップ」サービスを開始
社団法人日本証券アナリスト協会検定会員 (CMA)
国際公認投資アナリスト (CIIA)

以上